

平成 30 年度 施策評価表

施策	0401	国際交流の推進	施策担当部等	企画政策部	部長	山下 健一郎
			施策担当課等	企画政策課	課長	横田 良一
施策の方針	講座やイベントの開催による国際理解の推進や、海外の姉妹都市・友好都市との国際交流の活性化を図る。					

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H29年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 中学・高校生のホームステイ年間派遣者数	人	5	8	8	8	8	8	87.5%	87.5%
② 国際交流プラザの年間利用者数	人	1,065	4,200	4,300	4,400	4,500	4,500	77.3%	73.8%
③ 多文化講座の年間参加者数	人	1,297	2,800	2,850	2,900	2,950	3,000	110.5%	105.0%
④									
⑤									

施策達成状況の説明

- ①ポルトガル共和国シントラ市へ4名、アメリカ合衆国サンカルロス市へ3名(計7名)の学生を派遣した。
姉妹都市側の受入状況により派遣者数が減り、目標値を達成することはできなかった。
- ②アーケード内でのイベント等の実施状況により来館者数が増減し、昨年比から200人程度減少した。
毎月300名前後の来館者があったが、目標値を達成することはできなかった。
- ③未就学児から成人までを対象とした各種講座(グローバルクラスルーム、英語絵本の読み聞かせ、フォトコンテストなど)を実施した結果、目標値を上回った。

施策経費

(単位:千円)		H29年度 決算	H30年度 予算	H31年度 見込	特記事項
内訳	事業費	17,370	15,794	14,768	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	17,370	15,717	14,768	
	一般財源	0	77	0	
	人件費	7,096	7,392	-	
フルコスト	24,466	23,186	-		

施策の概要

040101	国際理解の推進	多様な文化を理解することのできる市民を育成するため、外国の文化・慣習、外国語などに関する講座やイベントの開催など、国際交流プラザ等を活用し、多様な学習の場や機会を提供します。
040102	国際交流の推進	国際性豊かな市民の育成やまちづくりを推進するため、姉妹都市であるポルトガル・シントラ市、アメリカ・サンカルロス市や友好都市である中国・上海市閔行区との訪問団やホームステイの相互派遣等の友好・親善活動に取り組みます。また、市民レベルでの交流を促進し、姉妹・友好都市関係の発展を図ります。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

<p>施策を達成 する上での 問題点・課題</p>	<p>姉妹都市シントラ市との協定に基づく公式訪問について、経済状況等により、計画どおり訪問が実施できないことがある。また、相互ホームステイ派遣事業について、姉妹都市サンカルロス市側のホームステイ参加者が集まらず、大村市側の派遣者の受入れ先の確保が難しい。</p>
-----------------------------------	---

【CHECK (評価) 評価調整委員会】

<p>(今年度は評価調整委員会による評価の対象外)</p>	
-------------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>相互ホームステイ派遣事業について ①姉妹都市サンカルロス市側のホームステイ受入家庭が直前に受入れられない状況となり、本市が派遣を決定した学生のホームステイ先を変更しなければならない事態になった。今後は、サンカルロス市との相互ホームステイ派遣事業実施についての具体的な取り決めを書面により取り交わすなどの手段を講じ、このような事態にならないようにする必要がある。 ②また、来年度以降は、相互ホームステイ事業を継続する予定だが、受入れ家庭がなければ、現地語学学校への派遣など別の方法によることも考えられる。</p>
---	--

平成31年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	H31年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	